

## モンゴル中央県訪問の結果について

モンゴル中央県が今年で設立 100 周年を迎えることから、中央県にて行われた記念事業に亀井副知事を団長とする訪問団として参加しました。また、鳥取県とモンゴル中央県が平成 9 年に友好交流の覚書に調印してから、昨年 25 周年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から記念事業を開催できなかったため、この度の訪蒙に合わせて、友好交流 25 周年記念事業を実施しました。

今後も引き続き図書交換をはじめとするモンゴル中央県との交流等を進めていきます。

- 1 訪問団 副知事団 亀井副知事、図書館長ほか計 8 名  
※鳥取県立図書館からは、小林館長、安藤司書、下田司書が参加  
(その他のモンゴル中央県訪問団)  
モンゴル中央県親善協会団計 25 名、議員団：内田博長（親善協会副会長）ほか計 5 名  
EATOF（北東アジア地方政府観光フォーラム）団計 3 名  
日南町団計 10 名  
※日南町は平成 30 年度からモンゴル中央県ゾーンモド市と交流
- 2 派遣期間 令和 5 年 7 月 26 日（水）～29 日（土）
- 3 モンゴル中央県設立 100 周年記念事業
  - (1) 日 時 7 月 27 日（木）～28 日（金）
  - (2) 場 所 中央県、ウランバートル市
  - (3) 概 要 ナーダム開会式（27 日午前）、歓迎レセプション（27 日夜）等に参加して、モンゴル中央県への祝意を表した。  
※「ナーダム」とは、モンゴルを代表する 3 競技「競馬」「相撲」「弓」の技術を競う祭りのこと。
- 4 友好交流 25 周年記念事業
  - (1) 記念式典
    - ①日 時 7 月 27 日（木）15：45～16：20
    - ②場 所 モンゴル中央県庁会議室
    - ③出席者 鳥取県 副知事団、議員団  
中央県 ムンフバータル知事、オトゴンバト官房長官、マグナイバヤル行政管理部長、ゾリグトバータル県立図書館長等
    - ④概 要 友好交流締結から 26 年目を迎え、これまで行ってきた農業、医療、教育等の人材育成に加え、農業機械や医療機械など、相互に有益な交流、新しい時代を切り開く交流を発展させていくことをお互いに確認した。  
【発言要旨】  
(ムンフバータル知事)  
・これまで特に農業、医療、教育を中心に様々な交流を行って来た。交流を更に拡大させたい。相互利益のある交流、新しい時代を切り開く交流を行いたい。  
(亀井副知事)  
・それぞれの立場で考えて相互に利益のできるように、新しい時代に向かって、これからも一緒に協力していく。



ナーダム開会式



25 周年記念式典

- ④概要 ゴリグトバータル図書館長と小林図書館長による意見交換を行い、今後も交流を継続していくことを確認した。その後、ゴリグトバータル図書館長の案内により館内視察を行った。  
※令和3年12月に、両県の図書館による図書交換の協定を締結し、お互いの図書の展示・貸出を通じた相互理解を促進することとした。



左：小林館長、右：ゴリグトバータル館長



鳥取県から送った交換図書の展示

### (3) モンゴル中央県中央病院訪問

- ①日時 7月27日(木) 16:30～17:00  
②場所 中央病院院長室  
③対応者 エンキタワン病院長、研修経験者3名  
④概要 病院長から、中央県から鳥取県立中央病院への研修生の受入れ、本県からの専門家派遣が、モンゴル中央県の医療技術の向上に繋がっていることに対して謝意を表された。これまでの交流を基に、今後も交流を発展させていくことを確認した。

### (4) 食糧農牧業局訪問

- ①日時 7月27日(木) 18:00～18:30  
②場所 ナーダム会場内のゲル  
(モンゴル相撲力士の切り分ける羊肉と馬乳酒のおもてなしを受けながらの面談)  
③対応者 ジャンバルドルジ食糧農牧業局長  
④概要 本県からの専門家の派遣や研修生の受入れが、中央県の農業生産力向上に鳥取県は大きく貢献してきたことに謝意を表された。  
これまでの交流を基に農業機械の導入など、相互に有益な交流を発展させていくことを確認した。



鳥取県立中央病院での研修経験者



右側3人目：ジャンバルドルジ局長